

緊張の夏
 操法の夏



8 保護司のシゴト

～立ち直りをみんなで支える明るい地域へ～2

まちの話題...10

花と緑と水のまち
 宮崎県 三股町

MIMATA PublicRelations 8 Vol.576



広報みまた 平成30年8月1日号

発行・編集：三股町 総務課
 TEL：0986(52)1113 FAX：0986(52)4944
 〒889-1995 宮崎県北諸郡三股町五本松1-1



マギー司郎の おしゃべりマジック! with 齊藤京子ものまね七変化

爆笑!
 笑って元気に！三股にマギー司郎がやってくる！



齊藤京子

マギー憲司

主なレパートリー
 小林幸子・大月みやこ・美空ひばり
 八代亜紀・松田聖子・山口百恵・他多数

2018年
9月2日(日)

開演14:00～
 (開場は開演の30分前)

料金		
一般	3,000円 (当日3,500円)	※未就学児入場不可※電話予約可 ※WEB予約可 (三股町立文化会館WEBサイト)
大学生以下	2,000円 (当日2,500円)	※大学生以下=入場の際「学生証」の 提示をお願いすることがあります
ペア	5,000円 (前売りのみ)	※前売りにて完売の場合「当日券」は 販売しないことがあります

お客様のマジック
 参加コーナーあり!

- 会場／三股町立文化会館
 〒889-1901 宮崎県北諸郡三股町大字榊山 3404-2
- お問い合わせ、チケット取扱／
 三股町立文化会館 Tel.0986-51-3462
<https://bunka.town.mimata.lg.jp>
- 企画・製作／きどあいらく企画
- 主催／三股町・三股町教育委員会
- 全席指定席
 チケット発売中



Interview



保護司
やま ぎわ はる み
山極春美さん
(68歳/蓼池在住)

「保護司の活動が自分自身を成長させてくれる」

活動を始めたきっかけは

以前は未満児保育所に勤め、幼児教育に携わっていました。その後、交通指導員のボランティアをする中で、知り合った先輩の保護司から引き継いだのがきっかけです。保護司の活動は20年以上になります。同居していた義母が福祉に携わっていた経験もあり、彼女からボランティア精神を学びました。家族や周囲の理解にも助けられました。

実際に保護司になってみて

対象者と月2回の面談を半年から2年ほど行います。心掛けていけるのは「心が真っ白

な状態で向き合うこと」。保護司は、できるだけ先入観にとらわれないようにしています。お互いの年齢や性別に関係なく一人の人間として向き合うことから始めます。

そして、社会に対する反発が本人の中で大きく膨らんでいる人もいますので、教育的指導的な口調でアプローチしても相手の心には響きません。まずは、「腹が立つよね。自分の反発を素直に表現したんだよね」と表現の方法がよくない

かっただと受け入れてあげよう。いくら言葉をかけても心に響かなければ、次のステップには進めません。また、い

保護司としてのやりがい

つまでも「私がこうなったのは社会のせい、親のせい」と言っている人も立ち直れないので、経験した苦難を人生の肥やしにしてほしい。

周囲を見渡せば、生き方のモデルになる人生の先輩がたくさんいます。そういう人たちとの縁を大切にしたいです。一方で、自責の念にかられて自ら反省できるタイプの人は、立ち直りが早いかもしれません。

5年前に夫が他界したとき、そのショックで一時期、気が沸かない状態になりました。そんなときに、保護司の依頼があり、自分の役割を果たそうという使命感で何とか立ち直れた気がします。目の前に倒れて困っている人がいたら、見捨てられない性分なのかもしれないですね。また、自分の生き方として、他人にアドバイスをできるような立場なのか、いつも自分自身を律する必要があると思っています。保護司として彼らをより良



保護司のシゴト

～立ち直りをみんなで支える明るい地域へ～

「更正保護」を担う地域の人たち

国とボランティアが力を合わせて、罪を償った人の立ち直りを支え、再び犯罪や非行に走ることを防ぐのが「更正保護」という活動です。私たちの地域でも、さまざまな立場の人々が身近で活躍しています。

その更生保護ボランティアの一つである保護司は、法務大臣が委嘱する非常勤の国家公務員です。交通費などの実費は支給されるものの、給与は支給されません。熱意と善意だけが活動の支えです。

保護司は、保護観察となった人を自宅に招いたり、訪問したりしながら、定期的に面接し、生活状況など話し合い、助言や指導を行います。同時に就職や住居の世話なども手掛け、対象者が刑務所や少年院を出た後、スムーズに社会復帰できるよう環境を整えることが仕事となります。保護司は自営業者や元教師、主婦などが務めることが多いと言われていますが、高齢化や担い手不足も大きな課題となっています。

保護司の活動は苦勞も少なくありません。自らの時間を削りながら、どうして保護司はボランティアで活動をするのでしょうか。どのようにして更正を支えているのでしょうか。

多くの人の立ち直りを助けてきた保護司の方の活動の様子や、その活動を通じた喜びや苦勞の一端を紹介します。また、どうして犯罪が繰り返されてしまうのか、犯罪を繰り返さないように地域としてどのように考えていけばいいのかを一緒に考えてみましょう。

い方向へと導くお手伝いをしています。むしろ彼らの存在が自分自身を成長させてくれているんだと思うことがあります。保護司の仕事を通じて得られる大きな喜びが、立ち直りの未来を支える大きな力になっています。

これからも体が続く限り、保護司を務めていきたいと思っています。

「立ち直ろうとする姿勢を応援」



都城地区保護司会
三股支部長 三股 宗保さん
みた 宗保 (74歳/下新在住)

今年で68回目を迎える「社会を明るくする運動」は犯罪や非行のない学校や地域社会を目指す全国的な運動です。7月の強調月間に三股支部で関係機関の協力を受けて、中学校での講演会開催や街頭キャンペーンを実施しました。町内では9人の保護司が活動をしています。さまざまな経歴の保護司が自宅や「更正保護サポーターセンター」、対象者の家庭訪問を通じて立ち直りへの支援を行っています。私自身、面談の際に心

※更正保護サポーターセンターは保護司会が行政などの関係機関と連携しながら、地域更正保護活動を行うための拠点。

負のサイクルという現実

立ち直りを決意しても「あやまち」を繰り返してしまう青年 A さん…。



犯罪や非行のない明るい社会へ

立ち直りには、地域社会のあたたかい心が必要です。立ち直りを見守り支えることで、私たちが暮らす地域が、より安全で安心なものになっています。

ゴール

*BBS会員

さまざまな問題を抱える少年たちと、兄や姉のように身近な立場で接することで、少年たちの成長を助ける青年ボランティアです。

*BBSは「Big Brothers and Sisters Movement」の略称



協力雇用主

犯罪・非行歴のために仕事に就くことが難しい人たちを、その事情を理解した上で雇用し、立ち直りを支援する事業主です。

更生保護女性会員

女性の立場から、地域における犯罪予防の活動や子どもたちの健全育成のための支援活動を行うボランティアです。



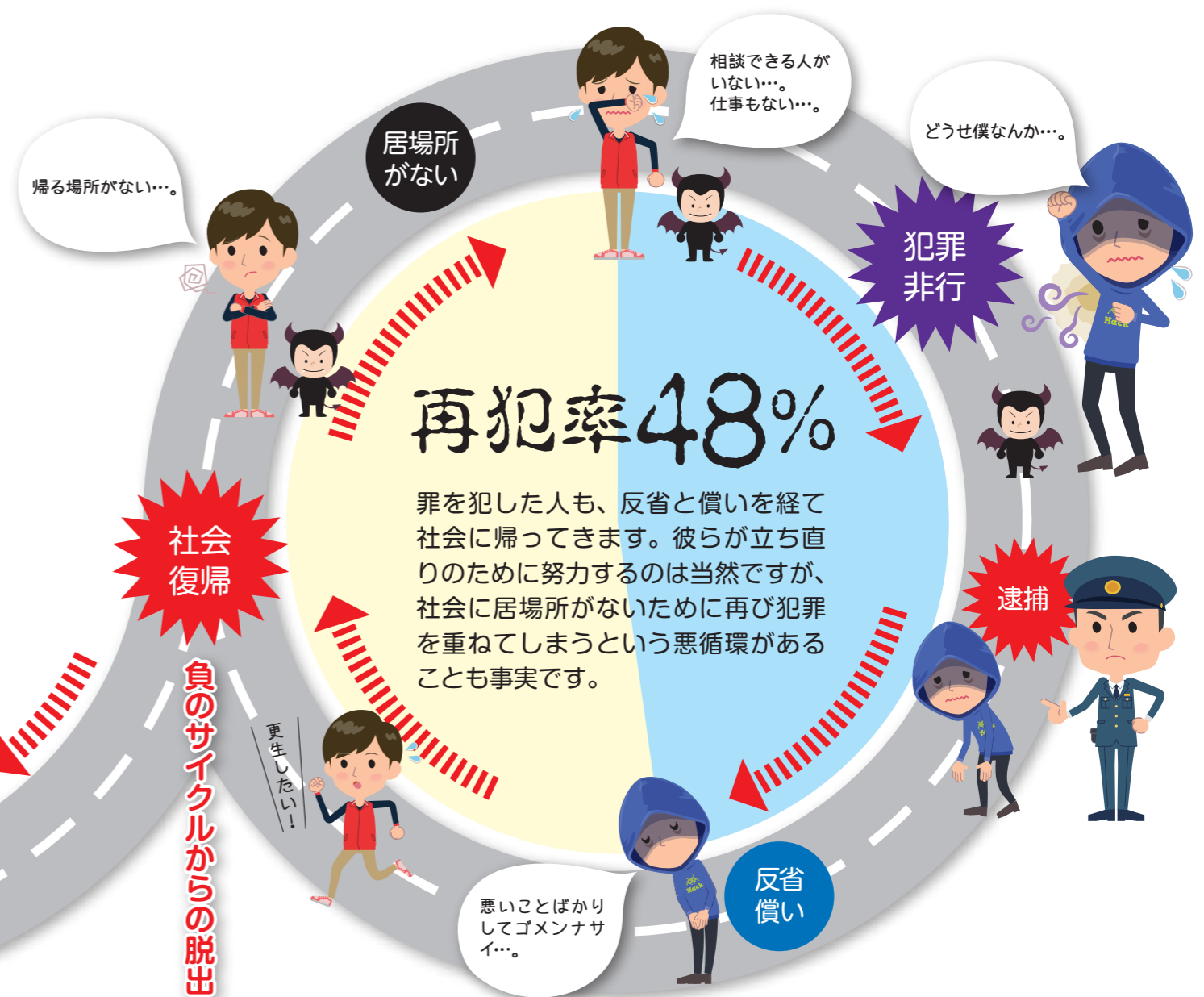
保護司

犯罪や非行をして「保護観察」を受けることになった人の生活を見守り、さまざまな相談に乗ったり、指導をしています。



更生保護施設

刑務所等を出た後、帰る場所がない人たちに宿泊場所や食事を提供し、自立に向けた指導や援助を行う民間の施設です。



く、出所や出院後、きちんと仕事を持ち、社会を構成する健全な一員としてそれぞれの生活を立て直している人も数多くいます。出所や出院した後、社会復帰を果たす人と、再び犯罪や非行を引き起こして刑務所などに入ってしまう人とは、どこが違うのでしょうか。

犯罪や非行の背景にはさまざまな要因が複雑に絡み合っており、特定の要因と結びつけることは困難です。しかし、家族や地域社会とのつながりが希薄で、孤立しているとといった問題を抱えている人が多いという現実には確かにあります。

こうした問題から、自立した社会の一員として暮らしていくために必要な仕事や、安心して暮らせる居場所を見つけることができない人も多く、例えば再犯により刑務所に収容される受刑者の約7割が無職であり、また、仕事に就いていない人は、仕事に就いている人と比べて再犯率が4倍にも上がることが明らかになっています。

このような犯罪や非行の繰り返しの食い止めるためには、犯罪や非行をした人を社会で孤立させないことがとても大切であり、自立のために必要な「仕事」や「居場所」の確保といった社会での受け入れをいかに進めていくことができるかが大きな鍵となります。

●再犯防止が重要な理由

罪を犯して刑務所などの刑事施設に収容された人も、非行により少年院に入院した少年も、やがて社会に戻ってきます。多くの人は反省を踏まえて生活を立て直し、社会の健全な一員として暮らしていきます。その一方で、刑務所などから出ても、その後の「居場所」や「仕事」がないなどの理由で、再び犯罪や非行を引き起こすケースが少なくありません。再犯者の割合は上昇を続けていて、平成27年には、一般刑法犯の検挙人員中の再犯者率は48・0%を占めています。

刑事施設に収容される受刑者数の推移は、全体では減少傾向にあり、特に初めて入所する「初犯者」は次第に減っていますが、再犯などによる「再入者」はそれほど減っていません。入所者全体に占める再入者の割合をみると、平成16年から毎年上昇し続けており、平成27年度には全体の約6割を占めるまでになっています。

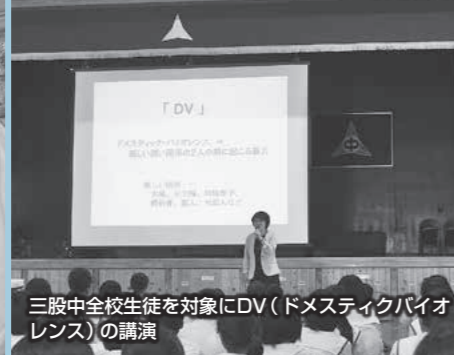
このような状況から、犯罪のない、安全で安心して暮らせる社会を実現するためには、刑務所出所者などによる再犯や再非行を防止することが大切です。

●再犯を防ぐために必要なこと

刑務所を出所した人のすべてが再犯や再非行をしているわけではな



町長へ内閣総理大臣メッセージを伝達



三股中全校生徒を対象にDV(ドメスティクバイオレンス)の講演



町内を巡回する街宣活動に出発



三股中の生徒会と保護司の意見交換



地域で活動する保護司の皆さん



街頭啓発キャンペーン

第68回 社会を明るくする運動 都城地区保護司会 三股支部の取り組み

地域で受け入れる

犯罪や非行のない、誰もが笑顔で過ごせる地域づくりには、保護司一人一人の願いだけではなく、地域に暮らす私たちの願いでもあります。

罪や非行を犯した人も、反省と償いをした後で、再び社会の一員として帰ってきます。

犯罪や非行の原因は、心理面や社会面などでのさまざまな要因が複雑に関係していると考えられます。しかし、家族や地域社会とのつながりが希薄であり、孤立しているといった問題を抱えている人も少なくありません。

過ちが繰り返されないためには、犯罪や非行をした本人が、悔い改め、自らの問題を解消するなど、その立ち直りのために努力を続けることは当然かもしれません。

同時に、地域でも、立ち直ろうとする人を受け入れて、その立ち直りに手を差し伸べなければ、彼らは孤立し、犯罪や非行を繰り返すという悪循環に陥ってしまいます。

多くの人は、罪を犯した人の過

去の過ちを現在のことに捉え、受け入れることができないのも現実としてあるかもしれません。しかし、過去に起こしたことを断ち切り、その人自身をしっかりと見守ることが大切です。

犯罪が繰り返されない、新たな被害者を生まないことが何より大切です。

自分を受け入れてくれる仲間や居場所、安心して働ける場所があるということは、生きていくうえでとても大切な要素です。逆に言えば、居場所や仲間を失って孤立すれば、前向きな気持ちでいることさえ困難に感じられるのではないのでしょうか。支えてくれる人が近くにいれば、立ち直りへと歩み続ける原動力となります。

立ち直ろうとする人を受け入れ、支える方法はさまざまです。社会復帰を目指している人に対して、私たちに何ができるかを考え、できることから一緒に始めてみませんか？



夏休みには、子どもの非行や犯罪被害の危険が

子どもたちにとってはとても楽しい夏休み。学校以外でのさまざまな体験ができる機会ですが、一方、学校や勉強から解放されて、子どもたちの気もゆるみがちになり、夜遅くまで出歩いたり、お酒やたばこに手を出したりするなど、非行の兆しを持ちやすい時期でもあります。加えて夜遅くまで出歩くことなどにより、犯罪被害に遭う危険も高くなります。

また、最近ではスマートフォンやSNS(ソーシャル・ネットワーキング・サービス)をはじめ、新しい機器やサービスが急速に浸透し、子どもを取り巻くインターネット環境が大きく変化しています。そうした中で、昨年はSNSの利用をきっかけに、児童買春や児童ポルノ事件に巻き込まれる被害者児童数が過去最多となっています。また、いわゆる「JKビジネス」など、児童の性に着目した新しい形態の営業に子どもが巻き込まれ、被害に遭うケースも発生しています。

さらに、SNSを利用し、自殺願望を投稿するなどした青少年の心の叫びに付け込んで言葉巧みに誘い出し、殺害するという極めて卑劣な手口による事件も発生しました。

子どもたちを非行や犯罪被害から守るためには、家庭や学校、警察だけでなく、地域や社会全体が協力し、さまざまな取り組みを進める必要があります。



子どもの非行や被害を防ぐために

子どもたちに健やかに育てほしい。それは家族や周囲の大人だけでなく、社会全体の願いです。しかし、家庭や学校、地域社会など、子どもを取り巻くさまざまな環境の中、ささいなきっかけで、非行に走ったり、犯罪の被害に遭ったりする子どもも少なくありません。青少年を非行や犯罪被害から守るために、大人は何をすべきかを考えてみましょう。

子どもを守るために保護者ができること

危険が潜む子どもインターネット利用に対して、子どもを守るために保護者ができる3つのポイントを紹介します。

①家庭のルールを決めましょう。

インターネットを安全かつ適切に利用するためには、お子様の年齢や力量に合わせた手助けが必要です。そこでお子様の能力や発達と日常生活に見合ったインターネットの使い方をご家庭で考えてみましょう。

②フィルタリングを上手に活用しましょう。

フィルタリングは、危険なサイトや情報にアクセスできないようにする便利な機能で、レベルの設定やサイト・アプリごとにオン・オフの切り替えもできます。

フィルタリングは有害情報やうっかりアクセスによるトラブルからお子さんを守ります。新規契約や機種変更などをする際は、使うのは18歳未満の子どもであることを申し出て、フィルタリングを使えるようにしてもらいましょう。

③インターネット上の問題で何か困ったことがあったら、周囲の人に相談しましょう。

相談できる人がいない場合でも、警察を始め、役所や民間団体ではさまざまな相談窓口を設けていますので、気軽に相談してください。



危険が潜む子どものインターネット利用

ネットの危険から子どもを守るために保護者ができること

インターネットを通じた人と人とのコミュニケーションは、今や特別なものではなくなりました。なかでも、スマートフォンやSNSなどの普及で、子どもでも手軽に社会や世界に向けて情報を発信できるようになりました。その一方で、次のようなトラブルが発生しています。

- SNSで知り合って仲良くなった人に、悩みを相談したら「慰めてあげる」「迎えに行っておあげるよ」などと誘い出されて、犯人に連れまわされる被害に遭った。
- お金が欲しくてSNSで知り合った人と会い、「俺の後ろにはヤクザがいる」などと脅かされ性被害を受けてしまった上、その様子を動画に撮られネットに流されてしまった。
- 「タダでLINEスタンプをあげる」という人がいたのでもらったら、「裸の写真を送れ」と脅かされた。断ると犯人は同年代の子になりすまし、「私も断ったところ、ひどい目に遭った」などと言い、不安にさせられて裸の写真を送らされてしまった。
- SNSで同級生から女子生徒の裸の動画が送信されてきたので、深く考えずにその動画を他の同級生に送信したところ、自分が加害者になってしまった。



非行や犯罪被害の危険が多い「深夜のはいかい」

門限を決めるなど、夜遅くに子どもだけで外出しない約束を

平成29年に喫煙や飲酒、深夜はいかいなどの不良行為で補導された少年は、47万6,284人に上ります。夜遅くの外出には危険がたくさんあります。恐喝、暴行や性犯罪などの被害に遭う危険もあれば、喫煙や飲酒などの不良行為を行うきっかけとなる誘惑も潜んでいます。

喫煙は、成長途中にある青少年の健康に悪影響を及ぼすばかりでなく、飲酒、さらには大麻や覚醒剤などの薬物乱用への入口となる恐れがあります。悪い仲間と付き合いようになって、窃盗、傷害、暴行などの犯罪に自分自身が関わってしまう危険もあります。

警察では、少年警察ボランティアなどと連携して補導活動を行うとともに、深夜に子どものたまり場になりやすいカラオケボックスやゲームセンターなどの娯楽施設、またコンビニエンスストアなどに対して、不良行為の防止などの自主的な取り組みを行うよう働きかけを行っています。

家庭でも子どもと一緒に、門限や夜遅くに子どもだけで外出しないことなどの約束ごとをきめましょう。

深夜はいかいをする子どもの中には、「家に自分の居場所がない」と感じている子どもが少なくありません。遅くまで帰らない子どもを頭ごなしに叱るのではなく、子どもにとって家庭が安らぎを感じられる居場所であるかどうかを、あらためて考え、家族で話し合ってみましょう。

また、近年は、振り込め詐欺などの「特殊詐欺」において、中学生や高校生を含む少年が被害者から現金を受け取る役割の「受け子」として加担し、検挙される事件が起きています。遊ぶ金欲しさに、安易な考えから犯罪を行ったり、加担したりしてはならないことを、子どもにしっかり約束させましょう。



いきいきげんき!

~大人も一緒に「食育」~ ★健康バランス食実践のために★

毎月19日は食育の日 ● 問い合わせ：町健康管理センター ☎52-8481

旬の食材は おいしい! 栄養価が高い! 安い! といふこと尽くしです。旬の食材を使った健康バランス食を紹介します。ご家庭での献立にご利用ください。

★8月の旬の食材 カジキ(魚)、ゴーヤー、トマト、オクラ、パイン(材料は全て1人分です)。

◎主食 ご飯

168kcal 塩分0g
材料 ご飯…100g

◎主菜 カジキのスティックフライ

334kcal 塩分1.4g
材料 カジキ(魚)…1切れ、小麦粉…大さじ1、溶き卵…1/4個分、パン粉…大さじ2、塩こしょう…少々、揚げ油…適宜、オクラ…2本、中濃ソース…大さじ1
作り方 ①カジキは縦3等分に切って、塩こしょうを振り、小麦粉、溶き卵、パン粉の順につける。②油を170度に熱し色よく揚げる。③オクラは色よく塩茹でする。④皿にオクラとフライを盛りつけ、ソースを添える。

◎副菜 ニンジンとトマトのスープ

30kcal 塩分1.2g
材料 ニンジン…40g、ミニトマト…3粒、パセリ…少々、コンソメ…1/2個、水…150ml
作り方 ①ニンジンは皮むき器で薄切りにする。ミニトマトは縦半分に切る。②鍋に水とコンソメを入れ沸騰したら、ニンジン、トマトを入れる。みじん切りにしたパセリを散らす。

◎副菜 ゴーヤーサラダ

53kcal 塩分0.5g
材料 ゴーヤー…1/3本、●塩…小さじ1/10、●オリーブ油…小さじ1●レモン汁…小さじ1/2、●黒こしょう…少々、●砂糖…小さじ1/4

作り方 ①ゴーヤーは縦半分に切って種とワタをとり、薄切りして熱湯でさっと茹でる。②水分を絞り、●の調味料で和える。

◎もう一品 パインヨーグルト

118kcal 塩分0.1g
材料 パイン缶…100g、ヨーグルト…50g
作り方 ①パインは小さく刻み、ヨーグルトと混ぜ合わせる。



外国語指導助手のコーナー

日本の運動会にびびる!!

毎日蒸し暑い日が続いていますね。先日、保育園に通っている私の子どもの運動会が体育館で行われました。アメリカには日本のような運動会がありません。だから、体育館でかけっこをしたり、遊戯やダンスをしたりすることに最初はともびつくりしました。親はもちろん、おじいちゃんやおばあちゃんまで、応援に来ていることにも驚きました。アメリカでは季節ごとにさまざまなスポーツをすることが普通で、日本のように年間を通して同じスポーツをすることはあまりありません。例

えば、秋のスポーツはアメリカンフットボール、バレーボールとテニス、冬はレスリング、バスケットボールと水泳、春はベースボール、ソフトボール、陸上とバドミントンです。また、日本のように全校生徒が参加する運動行事もありません。日本の運動会は全員で参加するイベントなので、とても素晴らしいと思います。親子で一緒に参加でき、とても嬉しかったです。これから開催される小学校と中学校の運動会も楽しみにしています。



ライト・デレック

町制施行70周年記念行事実行委員会便り [第7回]

あなたも町制70周年大使に!?

町制施行70周年を記念して名刺の台紙を作成しました。縦型が1種類、横型が2種類の合計3種類があります。縦型の台紙は、「馬も踊り出す、ハッピーなまちMimata」をキャッチフレーズに、ジャンカン馬の栗姫号を全面に印刷したインパクトのあるデザイン。横型は、「特産品(ごま、どぶろく、藍染め)」「風景(みまたん駅、めがね橋)」「祭り(ふるさとまつり)」など五感を満たす要素がぎゅっと詰まった日帰り小旅行にぴったりの三股町を表現しています。全て裏面には70周年ロゴをプリント。この名刺を使って、町と一緒に70周年を盛り上げませんか? 町役場3階の企画商工課で無料配布しています。



■お問い合わせ=企画商工課 ☎52-1114



人形劇「だっただっのおばあさん」の様子



マギー司郎さん

Culture 文化会館



©問い合わせ
三股町立文化会館
〒889-1901 三股町大字榑山3404-2
TEL.51-3462 FAX.51-3561

●笑いで梅雨を吹き飛ばそう!

6月23日、自主文化事業「爆笑落語四人会2018」が行われました。出演は、桂竹丸(鹿児島出身)、三笑亭可龍(昔々亭慎太郎、橘ノ圓満。ネタはもろろん、芸風もそれぞれ違って、いろんな笑いが楽しめる内容でした。観客は、江戸落語の真打四人による熟練された話芸に大笑いし、梅雨のじめじめとした気持ちを吹き飛ばしました。

●家族で楽しい人形劇

7月1日、人形劇団「むすび座」による『だっただっのおばあさん』が行われました。むすび座は、1967年に名古屋で誕生し、多くの子どもたちを楽しませてきた劇団です。上演したのは、40年間愛され続けている佐野洋子の絵本『だっただっのおばあさん』が原作の人形劇。「だっだ、わたしはおばあちゃんだもの」が口ぐせの99歳のおばあさんの誕生日に、ローソクを買い

に行った友だちのネコ。しかし、川に落ちてしまっローソクが5本に。落ちこむネコに「私、5歳になったのよ」とおばあさん。「僕もおんなじだよ」とネコ。一緒に5歳の冒険をしながら、おばあさんが元気になっていくお話。子どもたちは、かわいい人形のしぐさに、笑い、泣き、心温まる時間を家族で楽しみました。

●マギー司郎が三股にやって来る!

9月2日(日)、「マギー司郎の爆笑おしゃべりマジック」が行われます。出演は、テレビでおなじみのマギー司郎と、十番目の弟子マギー憲司、ものまね芸人の斉藤京子です。メガネに口ヒゲ、黄色いタキシード姿、ひょうひょうとした茨城弁で観客を煙に巻く、マギー司郎のマジックショーをお楽しみください。全席指定となりますので、チケットはお早めにお求めください。詳しくは本紙裏面をご覧ください。

●蔵書点検を行いました

6月20日(28日)に蔵書点検を行いました。「蔵書点検」とは、館内の図書資料(児童書や映像などを含む)およそ15万冊のバーコードを一つ一つ丁寧に読み取って冊数を確認する作業です。昨年からの今年の間で、窓口を通さずに館外に持ち出されている図書資料が47冊ありました。図書館の資料は、町民全体の共有財産です。無事に図書館に戻ることを願っています。また、長期の休館を利用して、館内の図書配置を整頓して、「シニアコーナー」を新しく設置しました。老後の暮らしや、認知症に関する図書を選んで配置しています。ぜひ、ご利用ください。

●中学生の図書館職場体験

7月5日(6日)に、都城西中学校の生徒2人が職場体験を行いました。窓口での本の貸し出し・返却業務や、本の整理配架、新刊図書を受け付け、おすすめ本の紹介文作成、本の展示コーナー作りなどを体験し、仕事のやりがいや



「職場体験」の様子



「蔵書点検」の様子

●シニアパワー宮崎つくり企画展

7月3日(31日)まで、「創ろうシニアパワーで新しい宮崎」として、企画展を行いました。高齢者の持つ知恵や経験などの「シニアパワー」を生かした社会参加が、これからの長寿社会で重要となります。高齢者の社会参加への意欲を高めるとともに、県民全体の理解を深めていくことを目的に、パネルなどで活動を紹介して多くの人にご覧いただきました。

●絵本作家・鈴木のりたけさんと絵本の魅力を発見しよう!

8月24日(金)午後2時から、絵本作家・鈴木のりたけさんをお招きして、絵本ができるまでのお話などお聴けるイベントを行います。講演後はサイン会もあります。参加を希望する人は、図書館までお申し込みください。

■休館案内(7/21)のカレンダー

Library 図書館

Mimata

◎問い合わせ
三股町立図書館
〒889-1901 三股町大字榑山3406-8
TEL.51-3200 FAX.51-3751



町消防団、訓練の成果を披露 町操法大会

第2部が2部門で優勝

6月24日、町消防団 里岡広志団長、160人は、町総合文化施設南側臨時駐車場で、「第36回三股町消防操法大会」を開催しました。これは、消防技術の向上を目的に2年に1度行われるものです。今年度は小型ポンプの部に8隊、小型ポンプ積載車の部に10隊、ポンプ自動車部表彰対象外に2隊が出場。前日の雨で足場の悪い中で大会となりましたが、出場者は日頃の訓練の成果を存分に発揮しました。また、小型ポンプ積載車の部で優勝した第2部は、7連覇を達成しました。大会結果は次のとおりです。

【小型ポンプの部】
優勝Ⅱ第2部、2位Ⅱ第1部1班、3位Ⅱ第6部

【小型ポンプ積載車の部】
優勝Ⅱ第2部、2位Ⅱ第1部、3位Ⅱ第7部1班

つくろびとのカタチ

みまたモノづくりフェア 2018

6月15〜17日、町武道体育館で、「みまたモノづくりフェア2018 つくりびとのカタチ（みまたモノづくりフェア実行委員会主催・山下盛親実行委員長、他6人）」が開催されました。これは、手作り工芸品の良さを多くの人にアピールすることで、本町商工業の振興を図ることを目的としています。

今回は、町内11店を含む57店が県内外から参加。陶芸、藍染め、木工家具、ガラス、革製品などの工芸品の展示・販売が行われ、1万8千人の人数でにぎわいました。会場内では、数々の卓越した職人技を前に、詰め掛けた来場者からは感嘆の声がもれていました。敷地内には町商工会に所属する5店舗の味が楽しめる「みまたうまいもんコーナー」も併設。地場産品を用いた料理、お茶やコーヒーの香りに誘われて集まった来場者は、地元の味に舌鼓を打ちました。また、三股駅多目的ホール「M★ういんぐ」では、「思いのカタチ」として町文化協会会員による木目込み人形などの作品を展示。

町物産館よかもんやでは、ハンドメイド雑貨などを販売する「MIMATA MARKET」も開催され、同フェアの盛り上げを後押ししました。

フェア前日には、町内3つの小学校で工芸家によるワークショップを開催。子どもたちは、匠の技を肌で感じ、真剣な表情で作品を完成させました。

土曜チャレンジ教室 昆虫の不思議体験

6月23日、NPO法人みまたチャレンジ総合クラブが、町中央公民館で小学校高学年を対象に土曜チャレンジ教室（全9回開催）を開催しました。これは、学校では学べない体験活動を通して、郷土愛を育み、コミュニケーションを高めることが目的です。この日は、同町在住の昆虫写真家、新聞孝さんが、昆虫の生態や子育ての方法などを写真を見せながら分かりやすく解説。子どもたちは初めて聞く昆虫の不思議な生態に真剣な表情で聴き入っていました。

「不思議な虫の写真を見て、今まで知らなかったことをたくさん学びました。12月のお菓子作り体験も楽しみです。」

参加者
柳橋佑咲さん
(三股西小5年)



みんなでまちをきれいに クリーンアップみまた

7月1日、町内一斉の環境美化活動「クリーンアップみまた」を開催しました。個人、民主・福祉団体、スポーツ少年団、企業など約800人が参加。あいにくの雨模様にも関わらず、三股橋下河川敷に集まった参加者は、沖水川上流域と下流域に分かれてごみ拾いを行いました。また、餅原駅、矢ヶ淵公園や上米公園など、各地区でも清掃活動を実施。集められたごみは、空き缶や刈り草のほか、スレートなどの不法投棄も合わせて約6トにも上り、参加者はごみの量に驚いていました。



全校児童で力を合わせて！ 長田小児童が田植え体験

6月8日、長田小学校（原口町香校長、41人）の児童が同校南側の田んぼで田植えを行いました。これは、農業を通して「食」の大切さと働くことの喜びを学ぶ授業として毎年開催しているものです。児童は、地元農家に田植えの方法を教えてもらった後、上級生と下級生がペアを組み、保護者も一緒に苗を一株ずつ丁寧に植えていきました。10月には稲刈りを行い、収穫した米で収穫祭や販売活動などを行い、「食」に関する学習を広げていきます。

「昨年2学期に転入して来て、長田小では初めての田植えでした。これからぐんぐんおいしく育てたいです。」

参加者
酒井鈴苗さん
(長田小6年)



父の日に牛乳を贈ろう 牛乳消費拡大をPR

6月12日、都城地区酪農青年部連絡協議会・JA都城女性酪農部会の代表5人が、町役場で「父の日に牛乳を贈ろう」キャンペーンを行いました。これは、牛乳の消費拡大を目的に、「父と牛乳（ちち）」という語呂合わせを使い、全国的に展開されているものです。キャンペーンでは同協議会員らが、町長や来庁者一人一人に地元産牛乳を振る舞いながら消費拡大を呼び掛けました。牛乳を受け取った皆さんは、喉を鳴らしながら、おいしそうに飲んでいました。

「牛乳は栄養が豊富に含まれていて、夏場の栄養補給に最適。皆さんに美味しい牛乳を飲んでほしいです。」

都城地区酪農青年部連絡協議会会長
児玉桂さん
(都城市在住)



課税誤りのお詫び

平成30年度固定資産税(家屋)につきまして、課税誤りが判明しました。課税誤りの対象となりました納税者には、7月中旬に変更後の通知書などを郵送させていただきました。なお、納付書をご利用される人には、修正後の納付書で納付をお願いいたします。

納税者の皆さまに多大なご迷惑をお掛けするとともに、適正な課税をしなければならない税務行政にあつて、その信頼を著しく損ねましたことを深くおわび申し上げます。

この度の課税誤りを厳粛に受け止め、再発防止策に万全を期し、町民の皆さまの信頼回復に向け全力で取り組んでいく所存です。誠に申し訳ありませんでした。

■お問い合わせ＝
税務財政課 資産税係
☎52-9636

平成30年7月豪雨災害義援金の受け付けを行っています

町と町社会福祉協議会では、大雨災害の被災者に対する義援金の受け付けを開始しました。

集まった義援金は、日本赤十字社宮崎県支部を通じて被災者へお届けします。8月31日(金)まで受け付けていますので、皆さまのご支援をよろしくお願いいたします。

また、先に発生しました東日本大震災・熊本地震災害・九州北部豪雨災害の義援金も引き続き受け付けています。

【募金箱の設置】
■場所＝町役場、町社会福祉協議会(元気の杜)ロビー

■受付時間＝午前8時30分～午後5時(平日のみ)

※団体などからの義援金や領収証の必要な個人からの義援金は、町社会福祉協議会(元気の杜)のみで受け付けます。

※平成29年度に本町分区へ集まった義

援金は48万5,197円でした。義援金は、日本赤十字社を通して送金しました。皆さまのご支援、誠にありがとうございます。

■お問い合わせ＝
福祉課 社会福祉係 ☎52-9061
町社会福祉協議会 ☎52-1246

80歳以上の人に敬老祝い金を支給します

8月下旬～9月初旬にかけて、次の年齢の皆さんを対象に敬老祝い金を支給します。対象年齢は、平成29年7月2日から平成30年7月1日までの期間の満年齢です(基準日：7月1日)。

支給年齢	祝金年額
満80歳(※1)	5,000円
満85歳(※2)	5,000円
満88歳(米寿)	10,000円
満90歳(卒寿)	10,000円
満95歳	10,000円
満99歳	10,000円
満100歳以上	20,000円
最高齢	30,000円

(※1) 満80歳の対象者
昭和12年7月2日～昭和13年7月1日が誕生日の人

(※2) 満85歳の対象者
昭和7年7月2日～昭和8年7月1日が誕生日の人

■お問い合わせ＝
福祉課 介護高齢者係
☎52-9062

成人式の実行委員を募集します

町では、平成31年1月5日(土)実施予定の成人式の企画・運営を行う実行委員を募集しています。自分たちの手で心に残る成人式をつくってませんか?性別は問いません。やる気のある皆さんの応募をお待ちしています。

【募集内容】
■募集人数＝10人程度
■年齢＝平成31年4月1日までに20歳になる人と19歳になる人

■活動内容＝①10月から夜間に数回集まり、成人式の企画・運営などを話し合います(会議の日程は実行委員の都合を考慮して決定します)。
②参加者の中心となって、当日の式典運営を行います。
■募集締切＝9月7日(金)
■お申し込み・お問い合わせ＝
町教育委員会 教育課 生涯学習係
☎52-9311

当地グルメコンテスト2018inまつり宮崎に出店します

町では、町内の農畜産物を活用して地域活性化を推進するため、県内26市町村が参加する「ご当地グルメコンテスト2018」に出店します。

当日は、都城東高等学校調理科の生徒が作った料理の販売を行います。26市町村の順位を決める投票も行われますので、お時間のある人は、ぜひ応援をお願いします。

■日時＝8月18日(土) 正午～午後6時(雨天決行)、19日(日) 午前10時～午後5時(投票は午後4時まで)

■会場＝宮崎市MRTmicc 2階ダイヤモンドホール

※当日は、「まつり宮崎」が同時開催されますので、会場周辺は混雑が予想されます。公共交通機関をご利用ください。

■本町の出品料理＝
『巻き巻きHarumaki ～みまたんバイオ茶ポークを包んで～』※都城東高等学校調理科の生徒が考えた、三股の食材を使った料理です。(使用食材＝バイオ茶ポークほか)

■お問い合わせ＝
企画商工課 商工観光係
☎52-9085

全国瞬時警報システム(Jアラート)の全国一斉情報伝達試験を実施します

国が実施する全国瞬時警報システム(Jアラート)の第2回全国一斉情報伝

達訓練に合わせて、本町でも情報伝達試験を実施します。

町内各所に設置している防災行政用無線のスピーカーから、次の日程で音声が一斉に流れます。ご理解とご協力をお願いします。

■日時＝8月29日(水) 午前11時ごろ
■放送内容＝コールサイン(1回鳴らします)→「これは、Jアラートのテストです」(3回鳴らします)→下りチャイム(1回鳴らします)

※全国瞬時警報システム(Jアラート)は、国が人工衛星を使って町の防災行政無線を直接起動させて、緊急事態の情報をお知らせするシステムです。

※災害発生や気象状況によっては、情報伝達試験を中止する場合があります。中止する場合は、防災行政用無線でお知らせします。

■お問い合わせ＝
総務課 危機管理係
☎52-1110

サトイモ疫病対策に係る支援事業を行います

北諸県管内でサトイモ疫病の発生が確認されました。疫病のまん延を防ぐため、自分の「ほ場」をご確認いただき、農薬散布などで対策してください。

県と町農業振興対策協議会は、本年度もサトイモ疫病対策の支援事業を実施します。内容は、サトイモ疫病に効果が期待される農薬について、散布実績に基づき購入への補助を行うというものです。

補助金を希望する人は、期限までに農業振興課に申請書などの提出をお願いします。

■補助対象農薬など＝

- ①ジーファイン水和剤(予防剤。申請には、必ず購入・散布が条件です)
- ②アミスター20フロアブル(発生初期の治療剤。同一ほ場に最大3回まで散布してください)
- ③スカッシュ(展着剤)
- ④ホスプラス(亜リン酸資材)
- ⑤スーパーいきいき(残さ分解資材)
- ⑥分解ヘルパー(残さ分解資材)

※4月以降に購入したものに限る。

■申請期限＝12月28日(金)まで

■助成内容＝補助対象経費は10㎡当たり1万8,000円(税抜き)を上限とし、県から対象経費の6分の1以内、町農業振興対策協議会から同じく6分の1以内の金額を上限に補助します。

■申請に必要なもの
・申請書(様式第1号)
・サトイモ疫病対策チェックリスト(様式第2号)
・農薬などの購入伝票または領収証(レシート可)
・補助金入金用の預金通帳

※町農業振興対策協議会事務局で把握している、サトイモを栽培している人には、7月初旬に申請書などを郵送しました。案内が届いていない人、ご不明な点などはお問い合わせください。

■お問い合わせ＝
町農業振興対策協議会事務局(農業振興課 農政企画係)
☎52-9086

ジェトロ宮崎「貿易相談会」を開催します

ジェトロ(日本貿易振興機構)宮崎は、県内企業の輸出を支援するため、本町および町商工会と協力して貿易相談会を開催します。

相談会は、ジェトロ宮崎の貿易アドバイザーが県内各地を訪問し、主に輸出と海外投資に関心のある県内企業を対象に、貿易取引の問題点や課題、海外への販路拡大などのアドバイスを行います。皆さまのお申し込みをお待ちしています。

■日時＝8月23日(木)午後1時～4時
■会場＝町商工会 会議室

■相談員＝ジェトロ宮崎 貿易アドバイザー 井上 兼司氏

■相談時間＝1社45分程度(事前予約制)

■参加費＝無料

■お問い合わせ＝
ジェトロ宮崎(担当:坂崎)
☎0985-61-4260
町商工会(担当:上村)
☎52-2226

8月は人権啓発強調月間です

県では、夏休みなどで家族や友だちとのふれあいの機会が多い8月を「人権啓発強調月間」と定め、全市町村とともに人権啓発に取り組んでいます。

この機会に、学校、家庭や地域で、人権尊重の大切さや思いやりについて話し合ってみませんか?

■お問い合わせ＝
教育委員会 教育課 生涯学習係
☎52-9311

福祉の仕事就職面接・相談会を開催します

福祉関係の就職を目指している人を対象に、「福祉の仕事就職面接・相談会」を開催します。高齢者施設、障害者施設や病院など、県内の70事業所が参加予定です。事前申し込みや参加費は不要です。来年卒業予定の学生や資格をお持ちでない人でも、福祉の仕事に興味のある人は気軽にご相談ください。

■日時＝8月23日(木)午後1時～4時
■場所＝

宮崎観光ホテル東館3階 光輝

■お問い合わせ＝
県福祉人材センター
☎0985-32-9740

愛のご寄付

■寄付者一覧
平成30年6月1日から6月30日まで
社会福祉法人 三股町社会福祉協議会
●忌明け寄付

寄付者	続柄	故人名	年齢	地区	金額
徳田百合子	夫	綱雄	81	餅原	5万円
久保エル子	夫	忠雄	76	様田	3万円
高木 泰博	母	ハル子	93	梶山	3万円
福重かよ子	夫	五男	66	勝岡	3万円
西村 龍一	母	ノリ子	92	谷	3万円
盛田 ヨシ	夫	篤夫	88	大鷲集	3万円
栗畑 政廣	母	トシエ	96	下新	3万円
大村 愛子	父	愛二	85	上米	5万円
大村 愛子	母	和子	82		
今村 耐子	夫	謙治	67	前目	10万円



◎ 今月の表紙

『一瞬にかける情熱』



町消防操法大会

6月24日に行われた町消防操法大会での一コマ。2年に1度開催され、各地区の予選を経て全国の舞台へと続くこの大会。各部は、早く、正確な操作を行うため、日夜練習に励みます。団員たちの真剣なまなざしの先にあるのは「地域の安全」。団員たちの地域への思いが、私たちの平和な暮らしを支えています。

みまた 暮らしのカレンダー

平成30年8月1日(水)～9月8日(土)

※休日急患診療機関の診療時間は午前9時～午後6時です。やむを得ず変更する場合がありますので、☎23-5555でご確認ください(夜間は都城夜間急病センター☎36-8890まで)。なお歯科については☎25-4100にお問い合わせください。

◎ 8月の予定

1	水	
2	木	
3	金	・可燃物
4	土	
5	日	◎政所医院(小・内) ☎58-2171(高城町) ◎瀬ノ口医院(内・消) ☎25-5155(姫城町) ◎山下医院(内・野) ☎52-1348(三股町) ◎安藤胃腸科クリニック(消・外) ☎39-2226(豊満町) ◎飯田整形外科クリニック(整) ☎46-5115(上 町) ◎武田産婦人科医院(産・婦) ☎22-0336(蔵原町)
6	月	・可燃物
7	火	・可燃物
8	水	
9	木	・白色トレイ・ペットボトル
10	金	・可燃物
11	土	◎富田医院(内・小) ☎23-4586(栄 町) ◎野辺医院(内・青) ☎22-0153(上 町) ◎園田光正内科医院(内) ☎38-5115(次郎坊町) ◎吉松病院(外・整) ☎25-1500(蔵原町) ◎花房泌尿器科医院(泌) ☎25-1177(北原町) ◎中山産婦人科医院(産・婦) ☎23-8815(前田町) ・図書館休館日
12	日	◎志々目医院(内・小) ☎57-2004(山ノ口町) ◎森山内科・脳神経外科(内) ☎21-5000(南風町) ◎三嶋内科(内) ☎24-7171(鷹 尾) ◎三州病院(外・青・内) ☎22-0230(花線町) ◎どいクリニック(外・青・内) ☎22-1825(上東町) ◎岩下耳鼻咽喉科(耳鼻) ☎51-1187(三股町)
13	月	・可燃物
14	火	◎教山内科医院(内・小) ☎62-1205(高崎町) ◎藤元上町病院(内) ☎23-4000(上 町) ◎長倉医院(内) ☎52-2109(三股町) ◎吉見クリニック(外・整・内) ☎58-5633(高城町) ◎ならはら皮膚科医院(皮) ☎22-1455(志比田町) ◎丸田病院(産・婦) ☎23-7060(八幡町) ・可燃物
15	水	◎有馬医院(内・小) ☎23-2610(上長坂町) ◎森山内科・脳神経外科(内) ☎21-5000(南風町) ◎田中隆内科(内) ☎52-0301(三股町) ◎福島外科胃腸科医院(外・青・整) ☎38-1633(都北町) ◎寺本整形外科医院(整) ☎22-1171(北原町) ◎宮田眼科病院(眼) ☎22-1441(蔵原町) ・図書館休館日

16	木	・缶・瓶
17	金	・可燃物
18	土	
19	日	◎ふくしまクリニック(内・消・小) ☎46-5001(下川東) ◎有川呼吸器内科医院(呼・内) ☎24-6677(上川東) ◎いづみ内科医院(内) ☎22-7111(鷹 尾) ◎一心外科医院(外・青・肛門・内) ☎52-7788(三股町) ◎きたむら皮膚科クリニック(皮・外) ☎38-7300(吉尾町) ◎ふたみ眼科(眼) ☎38-5532(都北町)
20	月	・可燃物
21	火	・可燃物
22	水	
23	木	・不燃物
24	金	・可燃物
25	土	
26	日	◎柳田病院(小・内) ☎22-4862(東 町) ◎鶴木循環器内科医院(循・内) ☎26-0008(花線町) ◎しげひらクリニック(内) ☎27-5555(神之山町) ◎もりやま脳神経外科(脳) ☎21-6888(久保原町) ◎倉内整形外科病院(整) ☎22-1252(上 町) ◎吹上耳鼻咽喉科医院(耳鼻) ☎21-4133(鷹 尾)
27	月	・可燃物
28	火	・可燃物
29	水	
30	木	
31	金	・可燃物

◎ 9月の予定

1	土	
2	日	◎山内小児科医院(小) ☎22-0048(上 町) ◎ゆうクリニック(内) ☎46-6100(広原町) ◎隅病院(内・青) ☎62-1100(高崎町) ◎まつもと心臓血管外科クリニック(心・外) ☎36-8926(東 町) ◎江夏整形外科クリニック(整・リウマチ) ☎51-1122(三股町) ◎やの耳鼻咽喉科(耳鼻) ☎27-5222(吉尾町)
3	月	・可燃物
4	火	・可燃物
5	水	
6	木	
7	金	・可燃物
8	土	

私は人の命を奪ったあげく、私に厚意で接してくださったご遺族をだますという二重の苦しみを被害者のご遺族に与えてしまいました。人間として卑劣極まりない行為でした。裁判所で検事から申し渡された言葉の中で、心に突き刺さった言葉があります。それは「あなたのような人間は、刑務所に入って一から心を鍛え直すしかありません」というものでした。本当にそう思いました。とても恥ずかしく、情けない思いでした。なぜ、私がこのような犯罪を犯してしまっただのかというと、私自身が起こした人身事故に対して、心の中では「運が悪かっただけ。自分のせいではない」といった自己中心的な考えがあったからだだと思います。人の一生を台無しにし、無念のままこの世を去った被害者の気持ちを思うことすらなく、ただ自分のことばかりを考えていたからです。しかし、刑に服して一年が過ぎ、ときが経つにつれ、私のしたこと重大さに気付かされました。市原刑務所に入った当初は「出所したら、また免許を取ってタクシーに乗るんだ」と思っていました。ところが、いろいろなと勉強させていただくうちに、もしまた事故を起こしたら今度こそ取り返しのつかないことになることが分かりました。免許がなくても生活ができるように職業訓練も受けさせてください、そしてクラブにも入部し、社会で通用する資格を二つ取得することができ

「曖昧な判断の末」②

交通事故はもうたくさん……
あがな 贖いの日々

50歳 運転手

ました。一度と過ちを起こさないために必ず役立てます。私は、今回この事件を起こし、刑務所に入つてやっと気付いたことがあります。「嘘は必ずばれる」ということです。飲酒や無免許運転、信号無視など、その場では、ばれなかったとしても、そのような悪事を積み重ねると、必ず、全く関係のない、何の落ち度も無い人を傷つけ、命を奪い、周りの人全てを不幸のどん底へと追いやってしまふということになります。この手記を読んでくださった人も、どんな小さなルールでも守るといふ遵法精神を忘れずにハンドルを握って欲しいと心から願っています。事故から一年後、示談が成立しました。そして、平成19年11月、裁判所での判決言い渡しの際、ご遺族である奥さまから「刑務所に入つたら、風邪などひかずに元気でいてくださいね」という温かいお言葉をいただきました。このご遺族の気持ちを今度こそ裏切らないために、必ず更生して償いの人生を歩んでいきたいと思っております。

※ 贖いとは、罪を償うという意味。ここに掲載してある手記は、交通事故を引き起こして刑務所で罪の償いをしている人たちの悔いの記録です。一瞬の過ちによって、家族、恋人、友人など親しい人々から隔絶され、自ら犯した罪を反省している様子が文脈の端端から伝わってきます。このような悲惨な事故を引き起こさないよう、心の戒めにさせていただきたいと思っております。
〔(一財)東京交通安全協会提供〕

交通事故(人身)発生ワースト順位 ◎県内第9位 / 平成30年5月31日現在(全26市町村中) ※ワースト…悪い方からの順位

税 税務財政課からのお知らせ

8月31日(金)は納期限です
納期限内に納付しましょう。
● 町県民税(第2期)
● 国民健康保険税(第2期)
口座振替は8月27日(月)が振替日です。24日(金)までに預貯金口座の残高確認をお願いします。また、再振替日は9月10日(月)です。
■ お問い合わせ=納税管理係 ☎52-9635

税を確保するために、やむを得ず、預貯金や給料、不動産などあらゆる財産を差し押える『滞納処分』を行うこととなります。滞納処分は、滞納者の身の回りや生活にさまざまな影響を及ぼします。また、納期限を過ぎると延滞金も増えていきます。税は、納期限までに、自主的に納めましょう。
■ お問い合わせ=特別収納対策係 ☎52-9634

納税は「納期内納付」が原則です
納税の本来の姿は、『納税義務者が、定められた納期限までに、自主的に納めること=納期内納付』です。
仮に、『納期限までに納めない=滞納』の状態であれば、町は督促状などを送付し、早期に納税いただくよう請求をします。それでも滞納したまましていると、町は、納期内納付をしている納税者との公平性を保つために、また貴重な財源である

「納税相談」をご利用ください
税は『納期限内納付』が原則ですが、「やむを得ない特別な事情があり期限内に納税できない」「一度に納めることが難しい」といった場合は、お早めにご相談ください。
『早めの相談・早めの納付開始』が期間や金額に余裕を生み、滞納の計画的な解消につながります。放置すれば延滞金が増えるだけです。また、納税について分からないことがある場合も、お気軽にご相談ください。
■ お問い合わせ=特別収納対策係 ☎52-9634

・町税の納付は「安心・便利・確実」な口座振替のご利用を! ・この社会 あなたの税が生きている ・たばこは町内で買ひしょう



クロースアップ
まちを支える人たち 112 中米在住 大脇華那絵(18)さん

自分が信じた道を歩み始める
世界を魅了する音楽家を目指して

時 代や国を超え人々を魅了する小説「赤毛のアン」。世界初演のオペラが今月下旬、県立芸術劇場で上演される。厳しい選考を経てアン役に抜擢された華那絵さん。畜産農家で育ち、牛が好きで獣医に憧れて中高一貫校に進学。子どもの時から聖歌隊に入るなど歌に親しんできた。中高生時代に学校の教師の勧めで参加した音楽コンクールで何度も入賞。審査を担当した大学教授から「あなたが音楽家を目指さなくて他に誰がやるの。私に育てさせて」とその才能を惚れ込まれた。「自分の中に秘められた可能性を信じて挑戦したい」と、畜産から音楽の道へ、あえて厳しい道を選んだ。この春、教授が所属する大学の音楽学科に進学し、音楽の直接指導を受ける。毎週、稽古への送迎をしてくれる両親の支えを力に変えて、世界で活躍できる音楽家を目指し大舞台に立つ。

★ わが家の一番星 ★



おたけ あきと
大脇聡斗くん
◎平成29年4月8日生まれ(1歳)
◎大脇一絵さん・奏美さんの長男



◎平成26年11月17日生まれ(3歳)
◎川崎一矢さん・美保さんの長女

★ わが家の一番星 ★

◎わが家の一番星
町内在住で3歳以下のお子さんについて、掲載申込書に写真を添えてお申し込みください。

◎ご長寿万歳
町内在住で80歳以上の元気な高齢者について、掲載申込書に写真を添えてお申し込みください。

※「わが家の一番星」「ご長寿万歳」の掲載申込書は町役場にあり。また町公式サイトからダウンロードすることもできます。
(町公式サイトアドレス… <http://www.town.mimata.lg.jp/>)

■問い合わせ 総務課 秘書広報係 ☎52-1113(直通)

三股文芸

234

「短歌」◆三股短歌会

山城は道なき道を登り来て草いきれの中夢の跡
三浦好子
梶山城を案内していただきました。草が生い茂る中に、どこにか外郭を留めていました。「兵どもが夢の跡」歴史のひとこまとして、ぜひ残しておきたい場所です。

今だから伝えておくよ本物を子連れのママと味噌玉作り
原田 恵津子
「食」の大切さを、次の若い世代に残しておきたいと思ひ、味噌作りを計画しました。小さい子どもがママの足元について、眠った子どもをばあちゃん世代が抱っこして、良い風景でした。



三股町物産館
〒889-1901 宮崎県北諸県郡三股町大字榊山4421番地22(JR三股駅隣)
☎0986(52)3131
営業時間/午前9時30分〜午後6時30分
定休日/毎月第3木曜

夏にうれしい新商品!
バイオ茶でおなじみの「上水園」から発売された新商品「バイオ茶/黒バイオ茶ジェラート」の紹介です。より多くの人にバイオ茶のおいしさを伝えるため、バイオ茶を使用したさまざまな商品展開を考えている上水園。試行錯誤を重ね、こだわり抜いて作り上げた、お茶の風味豊かなジェラートです。緑茶には、茶葉を丸ごと微粉末にした「颯々」を使用しているため、口どけなめらかな仕上がり。ほうじ茶は、焙煎された茶葉の芳醇な香りを存分に楽しめる仕上がりで、どちらもお茶好きにはたまらない逸品です。味はもちろん、パッケージにもこだわっています。幅広く活躍しているイラストレーター



バイオ茶・黒バイオ茶ジェラート
1個 324円(生産者・上水園)

<http://mimatan.com>

三股町物産館よかもんや 情報発信コーナー
んじや様だより
第70回



のダイモンナオさんが描いた、温もりのあるデザインが使用されています。味・見た目ともに楽しませてくれる、随所に上水園の心遣いを感じることができる商品です。暑い夏にぴったりの冷たいジェラート、ぜひ一度ご賞味ください。

◎町の生い立ち
いろいろと発掘される土器などから、新石器時代より三股町各所に人が住んでいたことがわかります。また、その名の起源は「古くから川三条、股になりて流れたり」と古書にあって、明治初年、五戸長を一丸として、戸長役場と改称しました。当時の地頭・三島通庸(みしまちつね)は荒涼たる原野に土木を興し、産業を奨励し、教育の振興を図って村づくりを成し、ここ三股の基礎が築かれたのです。

明治22年、町村制実施により三股村となり、昭和23年5月3日に町制を施行して名実共に三股町として発足しました。以来自治の発展に努め、文化農村建設へとまい進し、今や数多くの企業誘致により町民の所得向上を図りながら町民参加型の「自立と協働で創る 元気なまち」を目指し、躍進しています。

- ◎町 章/町の木「イチョウ」を図案化したもので、外形は丸く円満で輪、すなわち和やかさを表し無限を意味しています。
- ◎町の花/サツキ
- ◎町の鳥/ホオジロ
- ◎町の木/イチョウ



三股町の人口	平成30年7月1日現在
・男/11,729人・女/13,608人・計/25,337人(前月比-17人)	
・世帯数/10,164戸(-18戸)・出生/26人・死亡/23人	
・転入/45人・転出/65人	

No.576 2018.8
発行・編集/三股町 総務課
〒889-1995 宮崎県北諸県郡三股町五本松1番地1
TEL0986-52-1111(代表) FAX0986-52-4944
町公式URL..... <http://www.town.mimata.miyazaki.jp/>
町FacebookURL..... <https://www.facebook.com/mimatatown>